

江津商工会議所 地域経済動向調査報告（概要版）

























令和7年度 第4四半期（令和8年1月～3月）

- (1) 調査時点 2026年4月20日時点
- (2) 調査方法 郵送・回答フォームにより実施 回答 57件
- (3) 調査対象 当所会員名簿から業種のバランスを考慮し抽出

1. 景況天気図

特に好調	好調	不変	不振	極めて不振
				
$50 \leq DI$	$25 \leq DI < 50$	$0 \leq DI < 25$	$\blacktriangle 25 \leq DI < 0$	$DI < \blacktriangle 25$

DI とは…（増加・好転・過剰の企業割合）－（減少・悪化・不足の企業割合）

前年同期比	全業種	製造	建設	運送	卸・小売	飲食・サービス
売上高						
	$\blacktriangle 14.3$	$\blacktriangle 21.4$	6.3	$\blacktriangle 60.0$	$\blacktriangle 15.4$	$\blacktriangle 12.5$
資金繰り						
	$\blacktriangle 19.6$	$\blacktriangle 21.4$	$\blacktriangle 6.3$	$\blacktriangle 25.0$	$\blacktriangle 28.6$	$\blacktriangle 25.0$
業況						
	$\blacktriangle 10.5$	$\blacktriangle 28.6$	18.8	$\blacktriangle 20.0$	$\blacktriangle 21.4$	$\blacktriangle 12.5$
採算 （経常利益）						
	$\blacktriangle 23.2$	$\blacktriangle 21.4$	$\blacktriangle 6.7$	$\blacktriangle 40.0$	$\blacktriangle 28.6$	$\blacktriangle 37.5$
雇用(今期水準)	$\blacktriangle 37.5$	$\blacktriangle 50.0$	$\blacktriangle 68.8$	$\blacktriangle 20.0$	0.0	$\blacktriangle 28.6$
在庫(今期水準)	6.3	0.0			16.7	

2. まとめ

令和7年度第4四半期の地域経済は、売上高などのマイナス幅は縮小傾向にあるものの、実態は長引く物価高騰による『採算性の悪化』と『資金繰り難』が進行し、極めて厳しい状況にあります。最大の課題として「仕入・材料価格の上昇」が挙がる中、今後の見通しにおいては「イラン・中東情勢の悪化」が最大の懸念材料となっています。既に燃料や建築資材、石油関連部材等で供給制限や入荷遅延が発生しており、部材不足による生産・操業停止など、地域サプライチェーン全体への波及が危惧されます。

さらに、品薄や一層の高騰を見越した「在庫の早期確保」に動く事業者が増えており、現金の先出しが『資金繰り難』を一層加速させる見通しです。こうした外部環境の悪化が地域企業の体力を奪いかねず、当市の景況感は引き続き先行きの見通しが立ちにくい厳しい局面が続くと推測されます。